

營業所及工場ニ職工總計三〇一五名ヲ使傭シ瓦斯
ノ供給ヲ業トシ居ルモノナルハ最近同職工ノ一部ヲ
以テ組織シアル瓦斯工組合ニ於テ待遇改善ノ款頼ヲ
會社ニ提出セントスルノ模様アリタルヲ以テ其ノ状況
ヲ調査スルニ左記ノ通り

記

一、東京瓦斯工組合ノ現況

本組合ハ大正七年都下労働運動ノ勃興當時勞
資協調ノ目的ヲ以テ會社取締ノ下ニ深川五郎江
野大森定海千住ノ會社田工場職工約八百名ヲ以
テ組織シタルモノニシテ創立以來他ノ組合ト連絡ヲ以
テ勿論其ノ行動殆ト見ルハ其ノ點ニ會社重役ノ退社

其他組合員ノ疾病退社等ニ際シ紀念品ノ贈與款
清等ヲ主トシテ其ノ業トスルノ實状ニ在リシガ會社ハ
曩ニ震災直後一職工ノ又々假小屋ヲ建造シ住宅
ニ當テシメ居タルヲ大正十三年五月ニ至リ之ヲ取拂
フ事トナリ職工等ニ立退ヲ命ジタル處組合側ニ於
テハ職工ノ大多数ハ日給一円四十錢ニシテ他ニ家
屋ヲ借り受テ家賃ヲ任拂フニ於テハ到底生活ス
ル能ハズルヲ以テ假小屋立退ト共ニ一日三十錢ノ
手当ヲ支給セラレタレト歎願セリ

然ルニ會社ハ十四年七月迄待タルベシトテ懸望シ
タル又々組合側之レヲ諒トシ具ノ儘トナリシカ其
後双方共本件ニ付テ何等ノ甲出無ク経年今日